

初年次教育学会 第 12 回大会 プログラム

— 初年次を超える初年次教育：キャリア形成支援の視点から —



主催：初年次教育学会

共催：創 価 大 学

2019 年 9 月 6 日(金) ～ 8 日(日)



創価大学

初年次教育学会 第12回大会 日程

第1日 9月6日(金)

13:00～	受付開始	教育学部棟 1階
14:30～16:30	企画セッション I (WS1～WS4) 大会企画ミニシンポジウム I	教育学部棟 3, 4階 教育学部棟 4階
16:30～16:40	開会式	教育学部棟 1階
16:40～	施設見学	中央教育棟

※ 賛助会員出展： 教育学部棟 1階 B102

第2日 9月7日(土)

9:00～	受付開始	教育学部棟 1階
10:30～12:00	自由研究発表 I (A1～A6)	教育学部棟 2, 4階
12:00～13:00	昼休み	
13:00～13:40	総会	大教室棟
13:50～17:30	大会記念・課題研究合同企画シンポジウム	大教室棟
17:40～	情報交換会	大教室棟

※ 賛助会員出展： 教育学部棟 1階 B102

第3日 9月8日(日)

9:00～	受付開始	教育学部棟 1階
9:30～11:30	企画セッション II (WS5, RT1～RT4) 大会企画ミニシンポジウム II	教育学部棟 3, 4階 教育学部棟 4階
11:30～12:30	昼休み	
12:30～14:00	自由研究発表 II (B1～B7)	教育学部棟 2～4階
14:00～14:20	閉会式	B304

ご挨拶

初年次教育学会第 12 回大会を 2019 年 9 月 6 日～8 日の 3 日間、創価大学（東京都八王子市）にて開催するにあたり、一言歓迎のご挨拶を申し上げます。

学会設立 11 年目を迎え、ますます進化する我が国の初年次教育をリードする本会の大会を本学で開催できますことを大変うれしく、また光栄なことと思います。

本学のある八王子市は東京の西部に位置する人口 60 万近い中核都市です。八王子という市名は戦国時代後期、北条氏照が築城した八王子城に由来するといわれます。本学の近くにも滝山城址があり、市内には多くの史跡が残されています。また、ミュッシュランガイドでも紹介され、外国人観光客も多い高尾山や童謡「夕焼け小焼け」の舞台である恩方村など、北西部には豊かな自然が残されています。加えて、本学に隣接する東京富士美術館は良質な常設展示とユニークな特別展で有名です。お時間が許せばお立ち寄りください。

さて、本大会のテーマは「初年次を超える初年次教育： キャリア形成支援の視点から」としました。入学者受入れ方針（アドミッションポリシー）の明示にともない、受け入れた新入生をどのように育て社会に送り出すか、学士課程教育の起点である初年次教育の重要性が改めて強調されています。なかでも、初等中等教育における学習指導要領改訂にともない、大学においてもキャリア形成支援を念頭に置いた学習指導の必要性が増しています。文科省は、初等中等教育において「学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる学び」が求められると説明します。高大接続の流れでいえば、大学の授業においても自己のキャリア形成の方向性と関連付けた学びが期待されているのです。

今回は例年になく 3 日間の開催期間を設けました。全体にゆったりしたプログラム編成を考えました。特に 2 日目の午後は、長めの大会校・課題研究委員会合同記念シンポジウムを予定しています。高大社接続の視点から、初年次におけるキャリア形成支援を考える機会になればと思います。残暑厳しい時期にも関わらず全国からご参加いただく皆様にとって充実した大会となりますように、関係者一同しっかり運営に取り組んで参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

初年次教育学会 第 12 回大会実行委員会
委員長 関田 一彦（創価大学）

大会参加のご案内

1. 参加費（いずれも1人当たり）	事前申込	当日申込
(a) 大会参加費（要旨集代含む）	会 員（個人・機関・賛助）：4,000 円	5,000 円
	会 員（在学中の方）：2,000 円	3,000 円
	非会員：4,500 円	5,000 円
	非会員（在学中の方）：2,500 円	3,000 円
(b) 情報交換会費	会 員／非会員：4,000 円	5,000 円

(c) 事前申込みのお願い

8月8日（木）までに大会ホームページから申込の上でお振込みください。それ以降は当日受付での登録・お支払となります（賛助会員の方には別途ご案内致します）。

※ 会場の円滑な運営と受付の混雑回避のため、できるだけ事前申込みにご協力をお願い致します。

※ 在学中の方は受付にて学生証をご提示ください。

※ 情報交換会場は、大教室棟1階・ニュープリンスホールです。なお、会場の都合により入場者数を制限する場合がございます。できるだけ事前申込みをお願い致します。

(d) 注意

機関会員は5名までが申込み可能な人数です。6名以上でのご参加を希望される場合は、予め5名分の事前参加申し込みをした上で、5名分の参加費をお振込みください。残りの参加者分については、非会員枠での申込みとなりますことを何卒ご了承ください。

- 2. 学会年会費** 大会会場では納入できません。持参されても領収書発行は致しかねますのでご注意ください。
- 3. 名札** 会場内では常に名札をご着用ください。
大会終了後、名札ケースはどうぞお持ち帰りください。
- 4. 休憩コーナー・クローク** 会場内に休憩コーナー（教育学部棟1階・B101, 102）、クローク（B103）を設けます。当日の大会受付にてご確認ください。
- 5. WiFi 接続** 学内無線LANはご利用頂けません。
- 6. 昼食について** ニュープリンスホールが営業しておりますのでご利用ください(会場案内図参照)。
- 7. 服装について** 本学では、大会期間中「クールビズ」を実施しておりますので、ご理解をお願い致します。
- 8. 喫煙** 敷地内全面禁煙です。敷地内に喫煙所はございません。
- 9. 駐車場** 公共交通機関をご利用ください。
- 10. 会場での写真撮影について** 発表風景などの記録としての写真撮影にとどめ、ネットなどでの外部への公開はお控えください。また講演中にシャッター音を鳴らさないなど、撮影マナーにご配慮ください(発表者が要望した場合は撮影をご遠慮ください)。なお、学会・大会校としての記録作成のために担当者が会場風景などの撮影を行います。あらかじめご了承ください。
- 11. コピーサービス** 会場棟2階及び近接の学生ホール2階（会場案内図参照）にコピー機がございます。台数が限られますので、自由研究発表等で当日配布される資料は事前に印刷してご持参ください。
- 12. 発表用 PC の接続について** 各教室で、HDMI端子、VGA端子・ステレオミニ端子の接続ケーブルをご利用いただけます。パソコンは発表者の方がご持参ください。Macintoshを使用される方はアダプタもご持参ください。
- 13. 会場について** 教室等は変更になることがありますのでご注意ください。

初年次教育学会第12回大会

ー 初年次を超える初年次教育： キャリア形成支援の視点から ー

主催： 初年次教育学会 共催： 創価大学 後援： 大学コンソーシアム八王子

日時： 2019年9月6日(金)～8日(日)

9月6日(金)

時間帯		S201	B204	B205	B303
13:00～	受付				
14:30～16:30	企画 セッション I				ワークショップ WS4 佐藤 (p.40)
16:30～16:40	開会式	*B101			
16:40～	施設見学	* 中央教育棟			

9月7日(土)

時間帯		S201	B204	B205	B303
9:00～	受付				
10:30～12:00	自由研究 発表 I		自由研究発表 A1 キャリア教育 (p.62)	自由研究発表 A2 協同学習・ グループワーク (p.68)	
12:00～13:00	昼休み				
13:00～13:40	総会	総会			
13:50～17:30	大会記念・ 課題研究 合同企画 シンポジウム	大会記念・課題研究 合同企画シンポジウ ム(p.13)			
17:40～	情報交換会	* ニュープリンスホール			

9月8日(日)

時間帯		S201	B204	B205	B303
9:00～	受付				
9:30～11:30	企画 セッション II				ワークショップ WS5 安永・蓮・鮫島 (p.41)
11:30～12:30	昼休み				
12:30～14:00	自由研究 発表 II		自由研究発表 B1 中途退学防止・学生 の定着 (p.98)	自由研究発表 B2 ピアサポート (p.104)	
14:00～14:20	閉会式				

9 月 6 日(金)

B304	B401	B402	B403	B404
	ワークショップ WS1 藤田・中川 (p.38)	ワークショップ WS2 成田・山本・徳丸 (p.38)	大会企画 ミニシンポジウ ム I (p.32)	ワークショップ WS3 田中・宮浦・立石 (p.39)

9 月 7 日(土)

B304	B401	B402	B403	B404
	自由研究発表 A3 高大接続 I (p.74)	自由研究発表 A4 学習意欲・ 動機 I (p.80)	自由研究発表 A5 学習成果・ 効果測定 (p.86)	自由研究発表 A6 授業デザイン I (p.92)

9 月 8 日(日)

B304	B401	B402	B403	B404
ラウンドテーブル RT1 藤本・小杉・浅野 (p.44)	ラウンドテーブル RT2 川崎・日置・大塚・光成 (p.48)	大会企画 ミニシンポジウム II (p.34)	ラウンドテーブル RT3 絹川・笹金 (p.52)	ラウンドテーブル RT4 松尾・川島・千葉・ 佐伯・中沢 (p.56)
自由研究発表 B3 授業デザイン II (p.110)	自由研究発表 B4 高大接続 II (p.116)	自由研究発表 B5 学習意欲・動機 II (p.122)	自由研究発表 B6 文章表現 (p.128)	自由研究発表 B7 授業デザイン III (p.134)
閉会式				

大会校・課題研究委員会合同企画シンポジウム

初年次を超える初年次教育

～キャリア形成支援の視点から～

【日 時】 2019年9月7日（土）13:50 ～ 17:30

【会 場】 創価大学 大教室棟 2階 S201 教室

【趣 旨】

今回の大会校企画シンポは、課題研究委員会との合同企画として実施します。課題研究委員会としては、初年次教育学会のこれからの展開を考え、初年次教育とつながりが重要な周辺領域との連携可能性を検討し、大学教育の課題を提起していくことを当面の課題研究テーマとしたいと考えています。

一方、大会校としては、3ポリシー作成ガイドに明記されたように、学士課程の入り口を担う初年次教育と出口を担うキャリア教育、その両方をカリキュラムの中にどのように組み込み、その成果をどのように点検するかという課題について、会員間でアイデアを共有し、理解を深める機会を設けたいと考えました。そこで、今回は初年次教育の周辺領域の一つとしてキャリア教育を捉え、シンポジウムを合同開催することになりました。

高大接続システム改革が進展し、入学者受入れ方針（アドミッションポリシー）の明示が求められ、受け入れた新入生をどのように育て社会に送り出すか、学士課程教育の起点である初年次教育の重要性が改めて強調されています。教育課程編成方針（カリキュラムポリシー）策定においても、学部専門教育と初年次教育の連携・融合が求められています。学位授与方針（ディプロマポリシー）に謳う学修成果を確かにするための学士課程プログラムを描く上で、初年次から最終年次へと続くシームレスなカリキュラム編成は不可欠です。初年次教育を共通教育の一部に限定して、専門教育と分けて扱う大学はさすがに少ないでしょうが、どのように連携・融合するか模索中の大学は多いでしょう。

なかでも、初等・中等教育における学習指導要領改訂にともない、大学においてもキャリア形成支援を念頭に置いた学習指導の必要性が増しています。大学ではアクティブ・ラーニングの導入が進んでいますが、初等・中等教育ではアクティブ・ラーニングを通じた「主体的・対話的で深い学び」の具現化が求められています。そして、この主体的な学びについて、文科省は「学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる学び」であると説明します。高大接続の流れでいえば、大学の授業にも同様の主体的な学びが期待されています。

一方、新卒一斉採用の枠組みが崩れ、企業インターンシップの低学年化も進み始めました。初年次教育の一環として取り組まれる地域連携型のPBLでも、キャリア形成と関連付けることで学生の学習意欲向上を図る実践は多いでしょう。留学生や特別な学習支援を必要とする学生の割合も、多くの大学で増えています。もともと、新入生の多様化への対応として初年次教育は発展してきたとも言えますが、その取り組みは近年、高度化・多角化・多層化の度を増しています。

単に 1 年次の学生を対象とする教育プログラムという位置づけや範囲を超えた展開を考える時代になりました。このような課題意識に立ち、本大会のテーマを「初年次を超える初年次教育～キャリア形成支援の視点から～」としました。

この合同シンポジウムでは、社会から見た初年次教育について立教大学の中原淳先生に、高校から見た初年次教育について日本大学の望月由起先生にご講演いただきます。さらに加え、明日（9 月 8 日）はラウンドテーブルと同じ時間帯に、「キャリア形成の支援における初年次教育の役割―特別な支援を必要とする学生を対象として―」と題した大会企画ミニシンポジウムも開催いたします。この合同シンポジウムと合わせ、皆様の新たな学びの機会になれば幸いです。

大会実行委員長・前課題研究委員会委員 関田一彦（創価大学）

【タイム・スケジュール】

第 1 部 基調講演

13:50～14:00 大会校挨拶

14:00～14:10 趣旨説明

14:10～15:10 基調講演 1 「大学から社会へのトランジション

～データに基づく教育改善：初年次教育を動かす～

中原 淳 氏（立教大学）

15:10～15:20 休憩

15:20～16:20 基調講演 2 「大学へのトランジションから見た初年次教育への期待

―高等学校におけるキャリア教育を通して―

望月 由起 氏（日本大学）

16:20～16:30 休憩

第 2 部 実例報告・総括討論

16:30～16:45 報告 1 「学修フローチャートとラーニングルートマップの作成・活用」

濱名 篤 氏（関西国際大学）

16:45～17:00 報告 2 「初年次教育とキャリア教育の連携と初年次教育推進室の役割」

上田 大作 氏（創価大学）

17:00～17:30 総括討論

【司 会】

司会・趣旨説明：関田 一彦（創価大学）

企画セッション I 9月6日(金) 14:30~16:30

ワークショップ (WS1~WS4)				
	担当者	所属	題目	会場
WS1	藤田哲也 中川華林	法政大学 流通経済大学	モデル授業公開検討会 (4): テキストの読み方	B401
WS2	成田秀夫 山本啓一 得丸智子	大正大学 北陸大学 開智国際大学	学生の経験を言語化し、学びを深めるライティング指導: TAE (Thinking At the Edge) をベースにした「経験をことば化する方法」	B402
WS3	田中岳 宮浦崇 立石慎治	東京工業大学 九州工業大学 国立教育政策研究所	大教室で教えるための準備	B404
WS4	佐藤広子	創価大学	初年次でこそ育てたい「問い」をつくる力: QFT を体験しよう	B303

大会企画ミニシンポジウム I				
	担当者	所属	題目	会場
TK1	【企画者】 関田一彦 須藤義男 【司会者】 舟生日出男 【話題提供者】 松本隆	創価大学 ベネッセ i-キャリア 創価大学 ベネッセ i-キャリア	初年次教育における思考力育成の必要性和課題: 民間サービス提供結果からの考察	B403

企画セッション II 9月8日(日) 9:30～11:30

ワークショップ (WS5)				
	担当者	所属	題目	会場
WS5	蓮行 鮫島輝美 安永悟	劇団衛星/大阪大学 京都光華女子大学 久留米大学	演劇的手法によるコミュニケーション環境のデザイン	B303

ラウンドテーブル (RT1～RT4)				
	担当者	所属	題目	会場
RT1	【企画者】 藤本元啓 【司会者】 藤本元啓 【話題提供者】 浅野由貴枝 小杉直美	崇城大学 酪農学園大学 北翔大学	初年次教育における職員の役割について： 職員主体と教職協働 第6報	B304
RT2	【企画者】 川崎弘也 【司会者】 川崎弘也 【話題提供者】 大塚正人 日置和人 光成研一郎	株式会社ラーニングバリュー 摂南大学 神戸学院大学 神戸常盤大学	学びのモチベーションを喚起する初年次教育の実践事例：多様性を活かす組織開発的アプローチとその成果	B401
RT3	【企画者】 絹川直良 【司会者】 絹川直良 【話題提供者】 絹川直良 笹金光徳 福島真司	文京学院大学 高千穂大学 大正大学	クラウドコンピューティングの可能性： 教学 IR 面での利用	B403
RT4	【企画者】 松尾智晶 【司会者】 川島啓二 【話題提供者】 千葉美保子 佐伯勇 中沢正江	京都産業大学 甲南大学 甲南女子大学 京都産業大学	初年次教育の運営を支える学びのコミュニティの構築： 学生スタッフ制度を中心に	B404

大会企画ミニシンポジウム II				
	担当者	所属	題目	会場
TK2	【企画者】 関田一彦 【司会者】 山内俊久 【話題提供者】 原智彦 工藤陽介	創価大学 あきる野市 明星大学	キャリア形成の支援における初年次教育の役割： 特別な支援を必要とする学生を対象として	B402

ワークショップ（WS）とラウンドテーブル（RT） 及び、大会企画ミニシンポジウムについて

1. ワークショップ（120 分）

初年次教育に関連する重要なテーマを初年次教育学会理事会が設定し、それに合った担当者を理事会から依頼して成立するセッションです。個人ワークやグループ・ディスカッション、グループ別プレゼンテーションなどの活動から構成されるこのセッションへの参加によって、参加者の初年次教育に対する知識や実践的スキルを向上させることを目的としています。言い換えれば、各テーマに対する初学者を主たる対象としていますので、自らの「知識・スキルの向上」を期待したいテーマのワークショップを選ぶことをお勧めします。

2. ラウンドテーブル（120 分）

ワークショップとは異なり、会員が企画するセッションです。申込者が設定したテーマについてまず自ら話題を提供した後、参加者全員が円卓（ラウンドテーブル）を囲み、報告者とオーディエンスといった区別なく、テーマに沿って自由に意見を交換する場であり、このセッションを通じて参加者間の相互作用によって有意義な結論を導き出そうとするものです。

3. 大会企画ミニシンポジウム（120 分）

大会企画ミニシンポジウムは、大会実行委員会が大会テーマに沿って独自に企画するものです。今回は初日（9月6日）に「初年次教育における思考力育成の必要性と課題―民間サービス提供結果からの考察―」、最終日（9月8日）に「キャリア形成の支援における初年次教育の役割―特別な支援を必要とする学生を対象として―」と題して、ラウンドテーブルの形式に準じた企画を用意しています。

自由研究発表 I 9月7日(土) 10:30~12:00

A1 キャリア教育			会場： B204
登壇者	所属	発表題目	時間
丸山 実子	島根大学	低学年向け課題解決型授業の実践から見えた地元就職意識の変容	10:30～ 10:50
松木 利憲	電気通信大学	電気通信大学初年次キャリア教育科目における反転授業の導入事例報告：反転授業の効果に着目して	10:55～ 11:15
杉橋 朝子	昭和女子大学	キャリアを考え社会人基礎力を高める授業作り	11:20～ 11:40
総括討論			11:45～

A2 協同学習・グループワーク			会場： B205
登壇者	所属	発表題目	時間
長田 敬五	日本歯科大学	LBP（LTD based PBL）における学習展開	10:30～ 10:50
東寺 祐亮	日本文理大学	協同作業に対する認識の向上を目指した教え合いの授業実践	10:55～ 11:15
須藤 文 安永 悟	久留米大学	グループ授業評価尺度の作成：「感情」との関係に着目して	11:20～ 11:40
総括討論			11:45～

A3 高大接続 I			会場： B401
登壇者	所属	発表題目	時間
山田 剛史 溝口 侑	京都大学 京都大学大学院	高大接続を視野に入れた探究型初年次教育：高校での探究学習を経験した学生はどのように学び成長するか	10:30～ 10:50
杉田 一真	産業能率大学	高大接続による主体的学習者の育成：大学が開発し、高校が実施するプログラム	10:55～ 11:15
黒田 友貴	静岡大学大学院 /愛媛大学	在学生によるオープンキャンパスでの在学生企画の運営に関する研究：運営規模の拡大と参加者の意識に着目して	11:20～ 11:40
総括討論			11:45～

自由研究発表 I 9月7日(土) 10:30~12:00

A4 学習意欲・動機 I			会場： B402
登壇者	所属	発表題目	時間
加藤 みずき 藤田 哲也	多摩大学 法政大学	大学授業における発表のルーブリックに対する学生の受け止め方に関する研究 IV： 二回目の発表前のルーブリックの活用想定は実際の確認回数を増加させるか	10:30～ 10:50
南 雅則 富岡 和久 齋藤 英俊 松下 健	北陸学院大学 短期大学部 北陸学院大学	短期大学新生の学業に対するリアリティショックと学校適応感： 時間的展望の獲得タイプの違いからの検討	10:55～ 11:15
今井 亮佑 藤本 元啓	崇城大学	「SOJO ポートフォリオシステム」から読み解く学生生活の実態	11:20～ 11:40
総括討論			11:45～

A5 学習成果・効果測定			会場： B403
登壇者	所属	発表題目	時間
高松 邦彦 光成 研一郎 中田 康夫 伴仲 謙欣 濱田 道夫	神戸常盤大学	初年次教育科目をもとにした基盤教育科目の設計と評価	10:30～ 10:50
一之瀬 敦幾	常葉大学	大学授業におけるメタ認知能力の変化とその要因について： メタ認知能力向上とコミュニケーション能力に注目して	10:55～ 11:15
新井 英志	天使大学	栄養教諭養成課程における「生徒指導論」の実践と効果（3）： 教職課程コアカリキュラム対応型授業の試行的実践における効果の検証	11:20～ 11:40
総括討論			11:45～

A6 授業デザイン I			会場： B404
登壇者	所属	発表題目	時間
高橋 博美	神戸学院大学	多文化共生の学習コミュニティ形成に向けて： ファシリテーターのアプローチポイントの検証から	10:30～ 10:50
山本 啓一	北陸大学	教員の協働体制のもとでの初年次ゼミのパーソナル支援：“担任制”を超えたインクルーシブ教育の組織的な構築をめざして	10:55～ 11:15
川崎 弘也	株式会社ラーニングバリュー	組織開発（Organization Development）を活用した初年次教育の実践報告： 何を意図して計画し、どのようなことが起きたか	11:20～ 11:40
総括討論			11:45～

自由研究発表 II 9月8日(日) 12:30～14:00

B1 中途退学防止・学生の定着			会場： B204
登壇者	所属	発表題目	時間
佐藤 枝里	中部大学	新入生適応支援授業に相談活動の知見を活かす	12:30～ 12:50
木原 宏子 岸岡 奈津子 渡邊 あい子 石田 明菜 下井 康弘	立命館大学	正課と課外自主活動の両立困難学生に対する支援：立命館大学 新「学業ガイドライン」抵触者に対する学生支援（SSP）の事例から	12:55～ 13:15
松永 幸子	東京女子医科大学	チュートリアル教育の効果と課題：取り組みの事例と学生の意識調査を中心に	13:20～ 13:40
総括討論			13:45～

B2 ピアサポート			会場： B205
登壇者	所属	発表題目	時間
三木 恵子	大阪青山大学 短期大学部	キャリア形成支援を見据えた初年次向け教育プログラムの実践研究：大阪青山大学/大阪青山大学短期大学部 学習支援室の取り組み	12:30～ 12:50
宮橋 小百合	和歌山大学	初年次教育における学生のピア関係形成・促進のもつ教育的意義②：ピア・リーダー経験のある卒業生へのインタビュー調査から	12:55～ 13:15
鈴木 敦子 中村 健太郎 伊東 幸子	東京工業大学	学士課程新入生少人数ガイダンスにおける先輩学生の役割・効果	13:20～ 13:40
総括討論			13:45～

B3 授業デザイン II			会場： B304
登壇者	所属	発表題目	時間
皆川 武	目白大学	科目間の連携を取り入れた初年次教育の取り組み：フレッシュマンセミナーと情報活用演習の相互連携をめざして	12:30～ 12:50
野村 尚克	Mirai Ship	企業の要望に応える低年次生からの企業連携の実践：インターンシップとPBLのコーディネートからの視点	12:55～ 13:15
齋藤 元紀 染谷 昌義 永戸 哲也 松丸 修三 笹金 光徳	高千穂大学	10年間大きな変更のなされなかった初年次教育プログラムの改革の検討と実践：全学共通初年次教育科目「ゼミⅠ」と「タカチホセーフティネット」を中心に	13:20～ 13:40
総括討論			13:45～

自由研究発表 II 9月8日(日) 12:30~14:00

B4 高大接続 II			会場： B401
登壇者	所属	発表題目	時間
竹中 司郎	青森中央学院大学	より広い視野に立った政策提言が期待される初年次教育：我が国の大学教育への貢献	12:30～ 12:50
小西 英行	多摩大学	入学前教育と初年次教育の接続に関する試み：高大接続における新たな視点	12:55～ 13:15
溝口 侑	京都大学大学院	高校と大学の統計教育の接続についての考察	13:20～ 13:40
総括討論			13:45～

B5 学習意欲・動機 II			会場： B402
登壇者	所属	発表題目	時間
望月 肇	大阪産業大学	英語コミュニケーション・英語学習意欲の向上を目指した初年次教育の実践：国際学部国際学科3年間の取り組みと学生の定着・離学者対策の検証	12:30～ 12:50
久保田 真理	慶應義塾大学	PBL 型実験における課題とその解決：テキストと指導法のカスタマイズと対話式マニュアルの提案	12:55～ 13:15
山川 直樹	就実大学	競いながら学ぶ対話用教材を活用したサイエンスコミュニケーション：就実大学薬学部におけるアクティブ・ラーニング型授業の実践	13:20～ 13:40
総括討論			13:45～

B6 文章表現			会場： B403
登壇者	所属	発表題目	時間
西谷 尚徳	立正大学	文章表現における接続表現の使用に関する考察	12:30～ 12:50
福山 悠介	北陸大学	初年次ゼミ・初年次専門基礎科目の連携を通じたレポート作成指導：レポート作成プロセスの繰り返しによる定着を目指して	12:55～ 13:15
坂東 実子	敬愛大学	漢字の語彙的誤変換型誤用の増加と対策：近年の Web 媒体の読書メディアの浸透とその影響を考える	13:20～ 13:40
総括討論			13:45～

自由研究発表 II 9月8日(日) 12:30～14:00

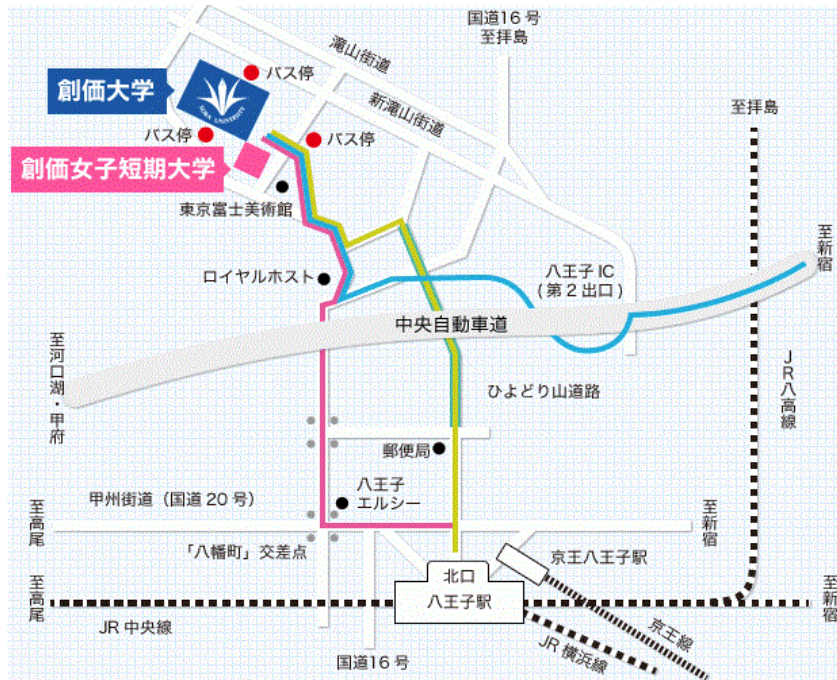
B7 授業デザイン III			会場： B404
登壇者	所属	発表題目	時間
垣花 渉	石川県立看護大学	看護学生の主体的に学ぶ力を育てる地域早期体験	12:30～ 12:50
廣瀬 清英	岩手医科大学	法学教育へ反転授業の導入と成績評価方法の改善： 講義回数の減少と講義内容の確保	12:55～ 13:15
九内 悠水子 佐々木 淳	比治山大学	G Suite・SNS を用いた学修の動機づけを維持させるための授業デザイン： 台湾・大葉大学との共同プロジェクトを通じて	13:20～ 13:40
総括討論			13:45～

会場へのアクセス

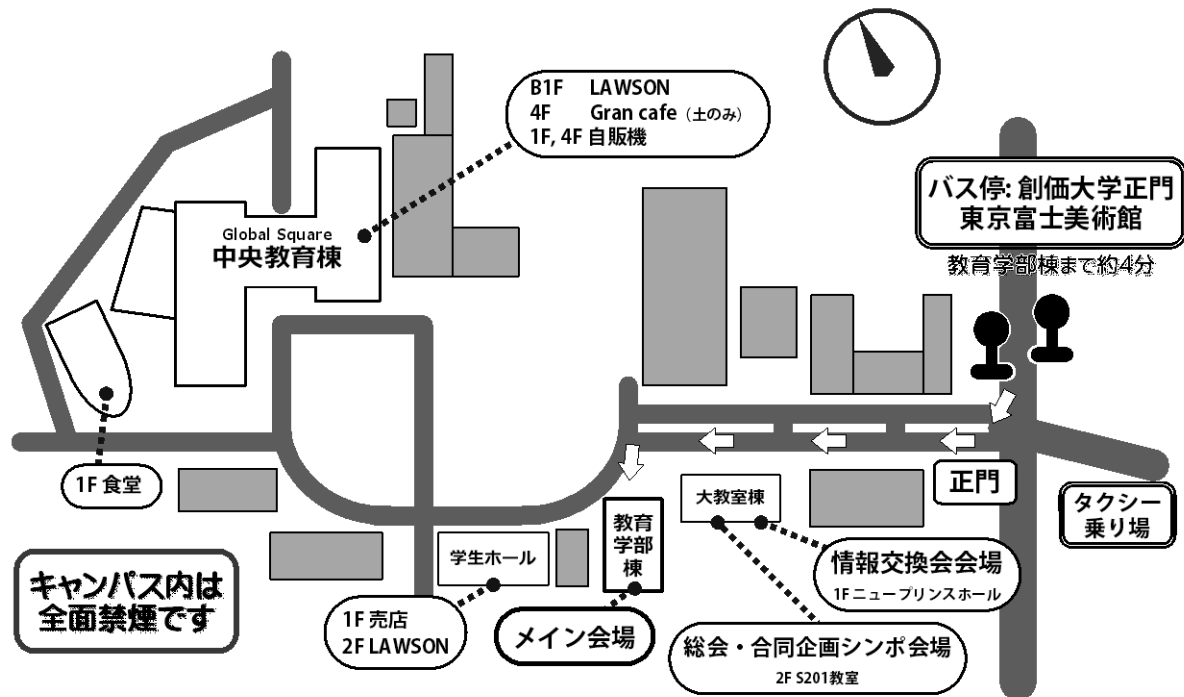
1. 会場：創価大学 〒192-8577 八王子市丹木町 1-236

2. アクセス方法

創価大学までは、JR 八王子駅からバスで約 20 分です。八王子駅へは新宿から JR 中央線か京王線で約 40 分です。また東海道新幹線の新横浜駅から、JR 横浜線で約 45 分です。



会場案内図（全体図）



※ バスの時刻表と乗り場については、9、10 ページをご覧ください。

※ タクシーは、タクシー乗り場からご利用ください。以下は、所要時間と料金の目安です。

- 1) JR 八王子駅まで（20 分） 2,000～2,500 円程度
- 2) 京王八王子駅まで（20 分） 2,000～2,500 円程度

- 八王子交通 042-623-5111
- キャピタル交通 042-691-5111
- 京王タクシー 042-642-9966

教育学部棟 建物案内図



実行委員会メンバー

【実行委員長】	関田 一彦	(創価大学教職大学院)
【実行委副委員長】	山崎 めぐみ	(教職大学院)
【実行委事務局長】	舟生 日出男	(教育学部)
【実行委員 (学外)】	井下 千以子	(桜美林大学)
	笹金 光徳	(高千穂大学)
	成田 秀夫	(大正大学)
【実行委員 (学内)】	牛田 伸一	(教育学部)
	佐藤 広子	(学士課程教育機構)
	戸田 大樹	(教育学部)
	山内 俊久	(教育学部)
	島 信行	(教育学部事務室)
	吉村 隆幸	(教育学部事務室)
	藤岡 拓己	(教育学部事務室)

表紙ロゴデザイン 山田 慧美

初年次教育学会 第12回大会 発表要旨集

発行日：2019年9月6日

発行者：初年次教育学会第12回大会実行委員会

初年次教育学会第12回大会事務局

(国際文献社 初年次教育学会大会ヘルプデスク)

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター

E-mail : jafye-desk@bunken.co.jp

第12回大会 HP : <http://www.jafye.org/conf/conf2019/>

大会校窓口 : sekita@soka.ac.jp

042-691-5473 (創価大学教職大学院：関田)